

厚生労働省岩手労働局発表  
令和5年10月17日（火）

【照会先】  
岩手労働局労働基準部健康安全課  
課長 若月 敏幸  
課長補佐 藤元 佳能  
（電話） 019-604-3007

## 令和5年1月～9月分の労働災害発生状況 （速報値）を公表します

～死亡者数、死傷者数ともに前年同期より減少～

岩手労働局（局長 あわむら 栗村 かつゆき 勝行）は、令和5年1月～9月の県内の全業種における労働災害による死傷者数（休業4日以上）と死亡者数の状況を取りまとめました。

- 1 令和5年1月～9月の死傷者数（9月末現在の速報値）は1,218人で、前年同期比で61人（-4.8%）の減少、死亡者数は7人と前年同期比で9人の減少となっています。
- 2 業種別の災害発生状況等の詳細については、別添のとおりとなっています。

事故の型で最も多い「転倒」災害は前年同期比で51人の減少と、引き続き減少傾向となっていますが、転倒災害は例年12月から翌年の2月にかけて多発する傾向にあり、年間の転倒災害の約半数がこの期間に発生しています。この期間に発生する転倒災害の約6割が積雪・凍結など冬季特有の要因によるものとなっており、冬季における労働災害防止が極めて重要となっています。

また転倒災害以外でも、屋根の雪降ろし作業時の墜落災害、スリップによる交通労働災害など、冬季特有の気象条件に起因する「冬季特有災害」の発生リスクが高まる時期を迎えます。岩手労働局では、本年度も12月1日から翌年1月31日までを実施期間（準備期間 11月1日から11月30日まで）とする「いわて年末年始無災害運動」を展開することとしており、労働災害防止団体等が行う年末年始無災害運動とも連携を密にし、冬季特有災害の防止を積極的に推進してまいります。



## I 令和5年（1月～9月）の労働災害発生状況（令和5年9月末現在の速報値）

### 1 死傷災害（休業4日以上）【表1】（P. 3）、【グラフ1】、【グラフ2】（P. 5）、【参考3】（P. 8）

#### （1）全業種合計

全業種合計の死傷者数は1,218人で、前年同期比で61人（4.8%）の減少となっています。

#### （2）業種別の状況[大分類]

① 前年同期比で増加数の多い順に、「保健衛生業」352人（前年同期比+53人、+17.7%）、「接客娯楽業」56人（同+3人、+5.7%）、「貨物取扱」3人（同+1人、+50.0%）となっています。

② 前年同期比で減少数の多い順に、「製造業」202人（前年同期比-56人、-21.7%）、「運輸交通業」108人（同-23人、-17.6%）、「建設業」152人（同-11人、-6.7%）、「農林業」37人（同-10人、-21.3%）、「通信業」15人（同-9人、-37.5%）、「鉱業」1人（同-3人、-75.0%）と「商業」145人（同-3人、-2.0%）が同数、次いで「畜産水産業」44人（同-2人、-4.3%）となっています。

#### （3）事故の型別状況

全業種において、最も多い事故の型は「転倒」によるもので、303人（24.9%）となっています。次いで、「墜落・転落」140人（11.5%）、「動作の反動・無理な動作」104人（8.5%）、「はさまれ・巻き込まれ」98人（8.0%）、「激突され」66人（5.4%）、「切れ・こすれ」63人（5.2%）、「激突」53人（4.4%）、「交通事故（道路）」38人（3.1%）、「飛来・落下」37人（3.0%）となっています。

さらに熱中症による休業4日以上の労働災害も21人発生しており、業種別では製造業4人、建設業6人、運輸交通業3人、商業3人、社会福祉施設2人、警備業3人となっています。

なお、【グラフ2】の「その他（上記以外）」の316人のうち、新型コロナウイルス感染症によるものが246人（前年同期221人）となっています。

### 2 死亡災害【表2】、【表3】（P. 4）

#### （1）全業種合計

全業種合計の死亡者数は7人で、前年同期と比べ9人の減少となっています。

#### （2）業種別の状況

業種は「建設業」が3人、「商業」2人、「林業」と「その他」が各1人となっています。

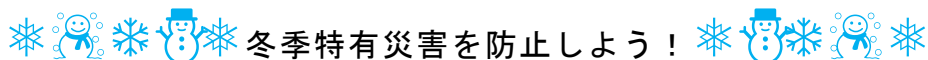
## II 令和5年1月～9月の労働災害発生状況を踏まえた取組みについて

令和5年1月～9月の労働災害による休業4日以上<sup>1</sup>の死傷者数は、前年同期比で61人（4.8%）の減少となっています。

労働災害による死亡者7人のうち4人が墜落・転落によるものとなっており、このうち3人が建設業で発生しています。

事故の型で最も多い「転倒」災害は前年同期比で51人の減少と、引き続き減少傾向となっていますが、転倒災害は例年12月から翌年の2月にかけて多発する傾向にあり、年間の転倒災害の約半数がこの期間に発生しています。この期間に発生する転倒災害の約6割が積雪・凍結など冬季特有の要因によるものとなっており、冬季における労働災害防止が極めて重要となっています。

また転倒災害以外でも、屋根の雪降ろし作業時の墜落災害、スリップによる交通労働災害など、冬季特有の気象条件に起因する「冬季特有災害」の発生リスクが高まる時期を迎えます。岩手労働局では、本年度も12月1日から翌年1月31日までを実施期間（準備期間 11月1日から11月30日まで）とする「いわて年末年始無災害運動」を展開することとしており、労働災害防止団体等が行う年末年始無災害運動とも連携を密にし、冬季特有災害の防止を積極的に推進してまいります。

 冬季特有災害を防止しよう！

- ① 積雪・凍結による転倒災害、墜落災害の防止
- ② 車両等のスリップ事故等の交通労働災害の防止
- ③ 雪降ろしの際の災害防止
- ④ 火災・火傷の防止
- ⑤ 一酸化炭素中毒の防止
- ⑥ 凍結の緩みによる土砂崩壊災害等の防止
- ⑦ 作業時の保温・体操の実施
- ⑧ その他の冬季特有災害の防止

【表1】

## 令和5年 労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）

令和5年1月～9月

岩手労働局

業種	令和5年		令和4年		増減数	増減率	盛岡署	宮古署	釜石署	花巻署	一関署	大船渡署	二戸署	
	14(7)	76(26)	40(3)	66(24)										
製造業	食料品	14(7)	76(26)	40(3)	66(24)	-26	-65.0%	1(1)	1	5(2)	17(8)	8(4)		
	水産食料品					10	15.2%	26(5)	1	3(2)	1	1(1)	16(4)	
	上記以外の食料品	7(3)	7(3)	7(3)	7(3)	0	0.0%		2		1	2(2)	1(1)	
	繊維・衣服その他繊維製品	17(2)	17(2)	28(4)	28(4)	-11	-39.3%	2	5	1	2(1)	2(1)	2	3
	木材・木製品、家具・装備品	4	4	6(1)	6(1)	-2	-33.3%	1			3			
	パルプ・紙、印刷・製本	7(2)	7(2)	15(3)	15(3)	-8	-53.3%				5(2)	1		1
	化学工業	5(1)	5(1)	8(3)	8(3)	-3	-37.5%	1	1		2(1)	2		
	窯業土石	7(2)	7(2)	7(1)	7(1)	0	0.0%				2(2)	4		
	鉄鋼業、非鉄金属	12(1)	12(1)	25(5)	25(5)	-13	-52.0%	4			7(1)	1		
	金属製品	15(3)	15(3)	17(7)	17(7)	-2	-11.8%	1(1)	1	3(1)	8	2(1)		
	一般機械器具	14(7)	14(7)	17(8)	17(8)	-3	-17.6%	2(2)			11(5)	1		
	電気機械器具	9(4)	9(4)	9(4)	9(4)	0	0.0%	3(2)		1(1)	2(1)	2		1
	輸送用機械製造	2	2	2(1)	2(1)	0	0.0%			2				
電気・ガス	13(7)	13(7)	11(4)	11(4)	2	18.2%	8(4)			4(3)	1			
その他の製造	202(65)	202(65)	258(71)	258(71)	-56	-21.7%	49(15)	10	15(6)	64(24)	29(8)	13(7)	22(5)	
小計	1	1	4(2)	4(2)	-3	-75.0%					1			
鉱業														
建設業	土木工事	52(6)	52(6)	40(6)	40(6)	12	30.0%	10	5	4(2)	16(1)	5(2)	4	
	鉄骨・鉄筋家屋	23(6)	23(6)	23(3)	23(3)	0	0.0%	8(2)	2(1)		8(2)			
	木造家屋	26(3)	26(3)	37(2)	37(2)	-11	-29.7%	9(1)	2(1)	1	8	2	2	
	その他の建築工事	27(4)	27(4)	39(4)	39(4)	-12	-30.8%	8(1)	2	4(2)	3	4	4(1)	
	その他の建設	24(5)	24(5)	24(4)	24(4)	0	0.0%	6(1)		2(1)	8(2)	2	2(1)	
小計	152(24)	152(24)	163(19)	163(19)	-11	-6.7%	41(5)	11(2)	11(5)	43(5)	22(3)	11(3)	13(1)	
運輸	99(14)	99(14)	106(30)	106(30)	-7	-6.6%	32(5)	2	3(1)	34(5)	17(1)	4(1)	7(1)	
道路貨物運送業	9(6)	9(6)	25(18)	25(18)	-16	-64.0%	7(5)	1		1				
その他の運輸交通業	3(2)	3(2)	2(1)	2(1)	1	50.0%	2(2)							
貨物取扱	9	9	11(3)	11(3)	-2	-18.2%	3	1		1	1		2	
農林業														
林業	28(4)	28(4)	36(2)	36(2)	-8	-22.2%	7	4(1)	4(1)		4	4(2)	5	
畜産業	38(4)	38(4)	35(4)	35(4)	3	8.6%	12(2)			7	7	3	9(2)	
水産業	6	6	11(2)	11(2)	-5	-45.5%		1	1			2	2	
小売業	117(52)	117(52)	109(56)	109(56)	8	7.3%	49(21)	4(1)	7(3)	32(13)	13(8)	7(3)	5(3)	
その他の商業	28(10)	28(10)	39(13)	39(13)	-11	-28.2%	15(3)			9(5)	1(1)	3(1)		
小計	15(7)	15(7)	24(13)	24(13)	-9	-37.5%	5(3)			5(1)	2(1)	1(1)	2(1)	
通信業	243(35)	243(35)	196(33)	196(33)	47	24.0%	75(14)	1	5(3)	55(10)	17(3)	43(2)	47(3)	
社会福祉施設	109(18)	109(18)	103(17)	103(17)	6	5.8%	65(10)	14(1)	2	18(4)	8(2)	1	1(1)	
その他の保健衛生業	14(4)	14(4)	26(12)	26(12)	-12	-46.2%	7		1		5(4)			
旅館業	27(11)	27(11)	20(5)	20(5)	7	35.0%	11(3)			10(4)	5(3)		1(1)	
飲食店	15(6)	15(6)	7(3)	7(3)	8	114.3%	4(2)			6(1)	3(1)		2(2)	
その他の接客娯楽業	20(12)	20(12)	36(28)	36(28)	-16	-44.4%	14(8)			5(4)		1		
ビルメンテナンス業	83(29)	83(29)	68(22)	68(22)	15	22.1%	37(8)	1	4(2)	15(9)	11(6)	6(2)	9(2)	
その他(上記以外の全ての業種)	1,218(303)	1,218(303)	1,279(354)	1,279(354)	-61	-4.8%	435(106)	4	79(21)	355(124)	146(41)	100(22)	127(22)	
合計	1,218(303)	1,218(303)	1,279(354)	1,279(354)	-61	-4.8%	453(124)	4	79(21)	355(124)	124(28)	79(7)	121(29)	
前年同期														
増減数														
増減率														

(注) 令和5年は令和5年9月末の速報値、令和4年は令和4年9月末の速報値です。

○内は死亡者数(内数)です。

( )内は転倒災害者数(内数)です。

【表2】

## 令和5年 死亡災害発生状況（令和5年9月末日現在）

岩手労働局

番号	署別	業種	発生日	曜日	性別	年齢 (経験期間)	事故の型	起因物	災害発生の概要
1	花巻	建設業 (橋梁建設工事)	3月	月	男	50歳代 (30年以上 40年未満)	墜落・転落	作業床、歩み板	作業構台の組立作業中、仮設の作業床を移動させるため、労働者2人が作業床に乗り、作業床を固定していた金具を外した後、被災者が作業床上を歩行していたところ作業床が傾き、被災者が6.3m下の地面に墜落し死亡したものの。
2	花巻	商業 (その他の小売業)	4月	木	男	40歳代 (1年以上 10年未満)	はさまれ、 巻き込まれ	その他の一般 動力機械	走行中、突然エンジンが停止した自走式木材粉碎機(チップパー)のバッテリーを充電し、被災者が運転席の外からエンジンキーを回したところ、エンジンがかかると同時にチップパーが走行し始め、隣に駐機していたアースドリル機との間に被災者がはさまれ死亡したものの。
3	盛岡	警備業	6月	火	女	20歳代 (1年以上 10年未満)	交通事故 (道路)	トラック	高速道路の走行車線に設けた工事用の規制帯で、工事業者の労働者が積載型トラッククレーンを運転し、規制帯から本線への車両出入り口に向けて約500メートル後進させていたところ、後方で一般車両の誘導を行っていた被災者が当該トラッククレーンの左後輪部で轢かれ死亡したものの。
4	盛岡	農林業 (木材伐出業)	7月	水	男	60歳代 (20年以上 30年未満)	墜落・転落	伐木等機械	被災者が林業グラブを用いて作業中、作業道の路肩から谷側に林業グラブごと転落し死亡したものの。
5	花巻	商業 (新聞販売業)	8月	水	男	70歳代 (30年以上 40年未満)	交通事故 (道路)	乗用車、バ ス、バイク	新聞配達のため原付バイクで道路を走行中、信号機のない十字路交差点に進入したところ、左側から走行してきた軽乗用車と合頭で衝突し死亡したものの。
6	花巻	建設業 (木造家屋建築工 事業)	8月	水	男	50歳代 (10年以上 20年未満)	墜落・転落	作業床、歩み 板	木造家屋の解体工事現場において、半分程度解体した2階の床上を歩いていた被災者が床の端部から3.2m下の基礎コンクリートに墜落し死亡したものの。
7	花巻	建設業 (木造家屋建築工 事業)	9月	金	男	60歳代 (40年以上 50年未満)	墜落・転落	屋根、はり、 もや、けた、 合掌	木造平屋建ての新築工事現場において、被災者が下請けの労働者と共に屋根の養生用シートの設置作業を行っていたところ、斜め梁の上から約4m下のコンクリート基礎に墜落し死亡したものの。

【表3】

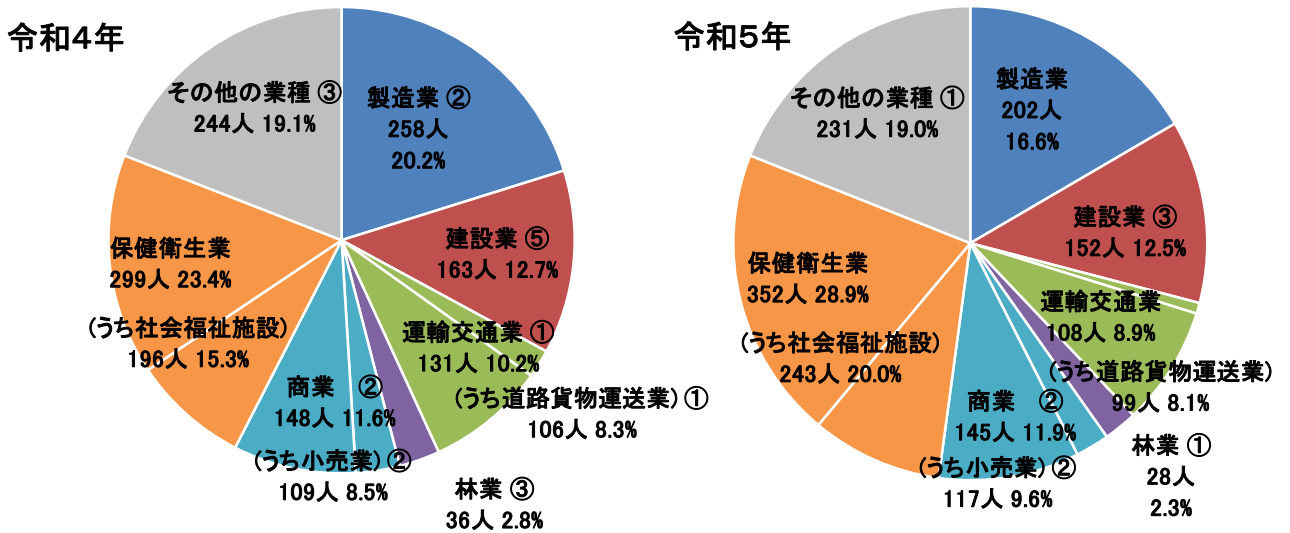
## 令和5年 死亡災害発生状況（事故の型別等）

(令和5年9月末日現在)

業種別	製造業	鉱業	建設業	運輸交通業	林業	商業	左記以外	7人 (前年同期16人)
	0人 (2人)	0人 (0人)	3人 (5人)	0人 (1人)	1人 (3人)	2人 (2人)	1人 (3人)	
監督署別	盛岡	宮古	釜石	花巻	一関	大船渡	二戸	
	2人 (1人)	0人 (4人)	0人 (2人)	5人 (3人)	0人 (2人)	0人 (1人)	0人 (3人)	
事故の型別	墜落・転落	転倒	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・ 巻き込まれ	切れ・こすれ	
	4人 (1人)	0人 (0人)	0人 (3人)	0人 (2人)	0人 (2人)	1人 (1人)	0人 (0人)	
	破裂	高温の物との 接触	激突	感電	有害物等との 接触	交通事故	その他	
	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (0人)	0人 (0人)	2人 (2人)	0人 (5人)	

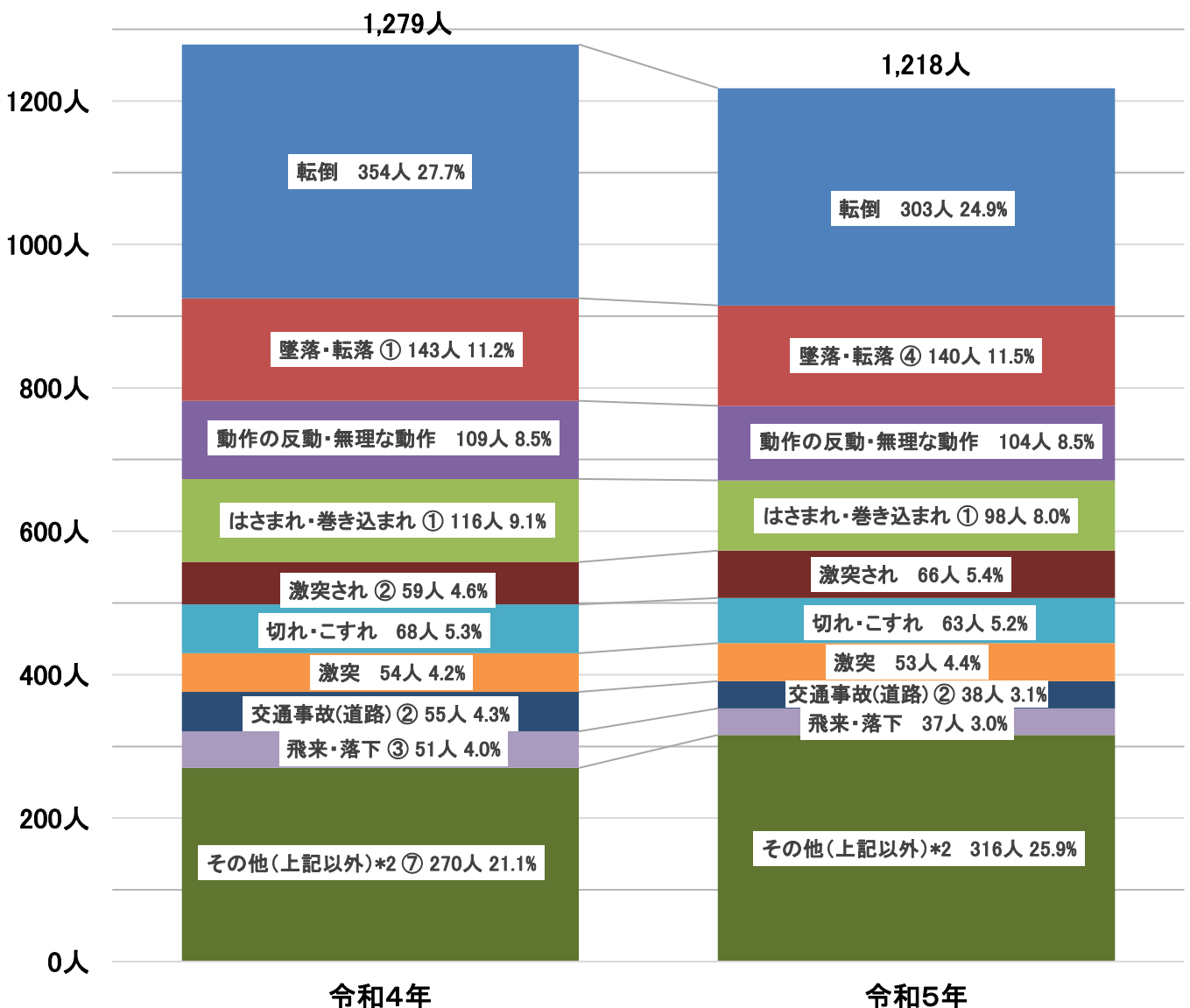
注：（ ）内は前年同期

【グラフ1】 令和4年・令和5年 業種別労働災害発生状況[1月～9月]\*1



\*1 令和4年は令和4年9月末の速報値、令和5年は令和5年9月末の速報値

【グラフ2】 令和4年・令和5年 事故の型別労働災害発生状況[1月～9月]\*1



○内は死亡者数(内数)です。

\*1 令和4年は令和4年9月末の速報値、令和5年は令和5年9月末の速報値

\*2 「その他(上記以外)」には新型コロナウイルス感染症によるものを含まず

【参考1】

令和5年 労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）

令和5年1月～9月

岩手労働局

業種	当年累計	前年同期	対前年同期															
			増減数	増減率	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
製造業	食料品	14 (7)	40 (3)	-26	-65.0%	3 (2)		1 (1)	1	1	2 (1)	4 (3)						
	水産食料品																	
	上記以外の食料品	76 (26)	66 (24)	10	15.2%	12 (6)	13 (6)	10 (2)	9 (2)	10 (3)	4 (1)	3 (1)	8 (3)					
	繊維・衣服その他繊維製品	7 (3)	7 (3)	0	0.0%	1	1			1 (1)	3 (2)			1				
	木材・木製品、家具・装備品	17 (2)	28 (4)	-11	-39.3%	2	1	2	3	1 (1)	2	4		1				
	パルプ・紙、印刷・製本	4	6 (1)	-2	-33.3%		1			1		1		1				
	化学工業	7 (2)	15 (3)	-8	-53.3%	1	2 (1)	2 (1)	1			2						
	窯業土石	5 (1)	8 (3)	-3	-37.5%	2 (1)			1					2				
	鉄鋼業、非鉄金属	7 (2)	7 (1)	0	0.0%	1 (1)	2 (1)	1	1		2							
	金属製品	12 (1)	25 (5)	-13	-52.0%	2	1 (1)	1	1	1	1	1	1					
	一般機械器具	15 (3)	17 (7)	-2	-11.8%	2 (1)	3	2 (1)	3	3	1	1		2 (1)				
	電気機械器具	14 (7)	17 (8)	-3	-17.6%	3 (1)	3 (2)	1	2 (2)	1 (1)	1 (1)	2						
	輸送用機械製造	9 (4)	9 (4)	0	0.0%	2 (2)	3				2 (2)	1						
	電気・ガス	2	2 (1)	0	0.0%									1				
その他の製造	13 (7)	11 (4)	2	18.2%	2 (2)	2 (2)	2 (2)	1	1	2 (1)	3 (1)							
小計	202 (65)	258 (71)	-56	-21.7%	33 (16)	32 (13)	20 (5)	21 (4)	20 (8)	19 (6)	20 (6)	21 (6)	16 (4)					
鉱業	1	4 (2)	-3	-75.0%							1							
建設業	土木工事	52 (6)	40 (6)	12	30.0%	3	8 (3)	7 (1)	4	6	9	5	5 (1)					
	鉄骨・鉄筋家屋																	
	建築工事	23 (6)	23 (3)	0	0.0%	6 (1)	4 (3)	3	1	5 (1)	3 (1)							
	木造家屋	26 (3)	37 (2)	-11	-29.7%	4	3 (1)	4 (1)	1	1	4	2	1	4 (1)				
	その他の建築工事	27 (4)	39 (4)	-12	-30.8%	1 (1)	4 (1)	2	6	3	3 (1)	3	1 (1)					
その他の建設	24 (5)	24 (4)	0	0.0%	3 (1)	3 (1)	3	2	4 (1)	1 (1)	3	3	2					
小計	152 (24)	163 (19)	-11	-6.7%	17 (3)	22 (9)	19 (2)	14	19 (2)	20 (3)	16 (2)	13	12 (3)					
運輸交通業	道路貨物運送業	99 (14)	106 (30)	-7	-6.6%	13 (4)	22 (6)	15 (2)	8 (2)	5	12	10 (1)	5					
	その他の運輸交通業	9 (6)	25 (18)	-16	-64.0%	4 (3)	2 (2)	1		2 (1)								
貨物取扱	3 (2)	2 (1)	1	50.0%	2 (2)							1						
農林業	農業	9	11 (3)	-2	-18.2%	2	2	1		1	1		1					
	林業	28 (4)	36 (2)	-8	-22.2%	5 (3)	4	4	1 (1)	4	1	2	3					
畜産水産業	畜産業	38 (4)	35 (4)	3	8.6%	5 (2)	7 (1)	3 (1)	2	2	6	5	3					
	水産業	6	11 (2)	-5	-45.5%	2			1	1			2					
商業	小売業	117 (52)	109 (56)	8	7.3%	29 (18)	21 (13)	10 (3)	10 (4)	13 (5)	9 (3)	13 (4)	5 (1)					
	その他の商業	28 (10)	39 (13)	-11	-28.2%	6 (3)	7 (2)		3 (1)	6 (3)	3	1						
通信業		15 (7)	24 (13)	-9	-37.5%	2	5 (4)	2 (1)			2 (1)	3 (1)	1					
	社会福祉施設	243 (35)	196 (33)	47	24.0%	97 (9)	34 (11)	12 (4)	21 (3)	25 (3)	36 (1)	14 (3)	3 (1)					
保健衛生業	その他の保健衛生業	109 (18)	103 (17)	6	5.8%	65 (4)	15 (7)	11 (1)	3 (1)	7 (2)	2 (1)	3 (1)	1					
	旅館業	14 (4)	26 (12)	-12	-46.2%	1 (1)	3 (1)	1	3 (1)	3		2 (1)	1					
接客娯楽業	飲食店	27 (11)	20 (5)	7	35.0%	3 (2)	1 (1)	8 (4)	7 (2)	1	1	4 (2)						
	その他の接客娯楽業	15 (6)	7 (3)	8	114.3%		2 (1)	4 (1)	4 (1)	3 (2)		2 (1)						
その他	ピルメテナス業	20 (12)	36 (28)	-16	-44.4%	9 (7)	2	1 (1)	4 (2)	1	1 (1)	2 (1)						
	その他(上記以外の全ての業種)	83 (29)	68 (22)	15	22.1%	12 (7)	19 (8)	5	6 (3)	15 (4)	6 (1)	6 (1)	4 (2)					
合計	1,218 (303)	1,279 (354)	-61	-4.8%	307 (84)	200 (78)	117 (25)	108 (25)	127 (30)	119 (16)	103 (20)	81 (14)	56 (11)					

(注) 当年累計は令和5年9月末の速報値、前年同期は令和4年9月末の速報値です。

○内は死亡者数(内数)です。 ( )内は転倒災害者数(内数)です。



【参考2】

令和5年1月～9月

令和5年 労働災害発生状況（休業4日以上の死傷者数）

岩手労働局

業種	当年累計	年齢別発生状況												
		19歳以下	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
製造業	食料品			2	2	1		2 (1)	2 (2)	2 (2)			1	
	水産食料品				2									
	上記以外の食料品	2 (1)	2	6	1	3 (2)	5 (1)	9 (4)	11 (2)	12 (5)	17 (6)	7 (5)	1	
	繊維・衣服その他繊維製品		1		1		1 (1)		1 (1)	1 (1)				
	木材・木製品、家具・装備品		1	2	1	4	1	2	1		3 (1)	1	1 (1)	
	パルプ・紙、印刷・製本				1	1		2						
	化学工業					1	1 (1)		1		3 (1)			
	窯業土石				1 (1)			1	2				1	
	鉄鋼業、非鉄金属	7 (2)	1		2	1				1 (1)				
	金属製品	12 (1)	1	2 (1)	2	3	2				1		1	
	一般機械器具	15 (3)	1	2	2	1	3 (1)	2 (1)	2 (1)	1		1	1 (1)	
	電気機械器具	14 (7)		3 (1)	3	1	1	1	4 (3)	3 (2)	1 (1)			
	輸送用機械製造	9 (4)	1	1	1	2 (1)	1		1 (1)	2 (1)				1 (1)
電気・ガス	2				1	1								
その他の製造	13 (7)			18 (2)	12 (1)	21 (3)	18 (6)	22 (6)	2 (1)	25 (10)	24 (12)	2 (2)	1 (1)	
小計	202 (65)	2 (1)	8	18 (2)	12 (1)	21 (3)	18 (6)	22 (6)	25 (10)	24 (12)	30 (13)	14 (8)	7 (3)	
鉄業	1									1				
建設業	土木工事	①	4		3	4 (1)	5 (2)	4	6 (2)	①	7	5 (1)	2	1
	鉄骨・鉄筋家屋			6	1	1	3	2 (1)	2		3 (1)			
	建築工事	②	1		2	1	1	1	2	①	3	2 (1)	3 (1)	
	木造家屋		4											
	その他の建築工事		2 (1)	2	2	2	2	4 (1)	2			4 (1)	2	1 (1)
	その他の建設	24 (5)	1		1	3 (1)		6 (1)	2	4 (1)	3 (1)		1	
小計	③	2	11 (1)	9	11 (1)	8 (1)	17 (3)	13 (2)	16 (3)	②	20 (2)	11 (3)	8 (1)	
運輸交通業	道路貨物運送業	99 (14)	1 (1)	2	3	8 (2)	4 (2)	19 (2)	19	15 (2)	14 (2)	8 (3)	3	
	その他の運輸交通業	9 (6)						1	1		4 (3)	2 (2)		
貨物取扱	3 (2)		1 (1)							1 (1)			1	
農林業	農業	9	1		1			1		1	2	1	1	
	林業	①	1	1 (1)			4	3	3	1	3	①	4	
畜産水産業	畜産業	38 (4)	3	3	5	1	3	3	7 (1)	6 (1)	5 (2)	1	1	
	水産業	6	2	1				1			1			
商業	小売業	②	5	3		9	6	①	15 (7)	16 (9)	22 (14)	16 (10)	5 (4)	
	その他の商業	28 (10)	2	1	3	1	1	6 (4)	3	4 (2)	4 (3)	1	1 (1)	
通信業	社会福祉施設	15 (7)	1	1	1	2 (1)	2 (2)	2	2 (1)	2 (1)	2 (2)			
	その他の保健衛生業	243 (35)	19	22 (1)	15	11	30 (2)	26 (3)	39 (6)	38 (5)	25 (10)	10 (4)	5 (2)	
保健衛生業	旅館業	109 (18)	5 (1)	7	8 (1)	14	16	9	10 (2)	16 (2)	14 (6)	6 (4)	3 (1)	
	飲食店	14 (4)	2	1		2	1	1			3 (2)	2 (2)	2	
接客娯楽業	その他の接客娯楽業	27 (11)	3 (1)	2	4 (1)	3 (2)		1		5 (3)	3 (3)	2	1 (1)	
	ピルメテナス業	15 (6)	1 (1)		1	1		1	2			5 (2)	2 (2)	
その他	その他(上記以外の全ての業種)	①	①	3	2			1		4 (4)	2 (1)	4 (2)	4 (3)	
	合計	⑦	17 (2)	75 (4)	69 (5)	87 (9)	106 (14)	①	155 (36)	②	172 (51)	①	95 (45)	
			68 (5)					126 (20)					54 (22)	
													24 (17)	

(注) 当年累計は令和5年9月末の速報値です。  
○内は死亡者数(内数)です。 ( )内は転倒災害者数(内数)です。

【参考3】令和5年 主要業種における事故の型別労働災害発生状況(休業4日以上の死傷者数)

令和5年9月(令和5年9月末の速報値)

	墜落・転落	転倒	激突	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	踏み抜き	おぼれ	高温・低温の物との接触	有害物等との接触	感電	爆発	破裂	火災	交通事故(道路)	交通事故(その他)	動作の反動・無理な動作	その他	分類不能	計
製造業	14	65	7	10	4	6	42	24	0	0	11	2	0	1	1	0	3	0	11	1	0	202
建設業	45	24	7	12	4	8	16	15	1	0	6	1	0	0	0	0	7	0	5	1	0	152
道路貨物運送業	27	14	8	5	2	6	8	0	0	0	3	0	0	0	0	0	7	0	11	8	0	99
林業	3	4	0	3	0	10	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	28
小売業	11	52	6	1	1	4	4	6	1	0	10	0	0	0	0	0	7	0	11	3	0	117
社会福祉施設	4	35	6	0	0	8	2	3	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	32	149	0	243
全産業	140	303	53	37	12	66	98	63	2	0	40	6	0	1	1	0	38	1	104	253	0	1,218
	11.5%	24.9%	4.4%	3.0%	1.0%	5.4%	8.0%	5.2%	0.2%	0.0%	3.3%	0.5%	0.0%	0.1%	0.1%	0.0%	3.1%	0.1%	8.5%	20.8%	0.0%	100.0%

令和4年9月(令和4年9月末の速報値)

製造業	23	71	5	14	1	13	57	14	0	0	10	2	1	1	0	2	1	0	17	26	0	258
建設業	48	19	8	15	2	7	18	19	0	0	2	2	0	0	0	0	10	0	8	5	0	163
道路貨物運送業	26	30	7	4	1	5	9	0	0	0	1	0	0	0	0	0	8	0	15	0	0	106
林業	5	2	0	4	4	10	1	7	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	36
小売業	5	56	3	5	0	2	6	7	0	1	2	0	0	0	0	0	10	0	6	6	0	109
社会福祉施設	5	33	8	1	0	10	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	30	102	0	196
全産業	143	354	54	51	10	59	116	68	0	1	21	5	1	4	0	2	55	3	109	223	0	1,279
	11.2%	27.7%	4.2%	4.0%	0.8%	4.6%	9.1%	5.3%	0.0%	0.1%	1.6%	0.4%	0.1%	0.3%	0.0%	0.2%	4.3%	0.2%	8.5%	17.4%	0.0%	100.0%

<差分>

製造業	-9	-6	2	-4	3	-7	-15	10	0	0	1	0	-1	0	1	-2	2	0	-6	-25	0	-56
建設業	-3	5	-1	-3	2	1	-2	-4	1	0	4	-1	0	0	0	0	-3	0	-3	-4	0	-11
道路貨物運送業	1	-16	1	1	1	1	-1	0	0	0	2	0	0	0	0	-1	0	0	-4	8	0	-7
林業	-2	2	0	-1	-4	0	3	-4	0	0	-1	0	0	0	0	0	0	0	-1	0	0	-8
小売業	6	-4	3	-4	1	2	-2	-1	1	-1	8	0	0	0	0	0	-3	0	5	-3	0	8
社会福祉施設	-1	2	-2	-1	0	-2	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	-2	0	2	47	0	47
全産業	-3	-51	-1	-14	2	7	-18	-5	2	-1	19	1	-1	-3	1	-2	-17	-2	-5	30	0	-61

岩手労働局